教育目標　豊かな心　たくましい実践

亀中だより

新潟市立亀田中学校
令和８年１０月１３日
第５号

「経験の大切さ」　前期終業式での講話より

校長　　祝　貴浩

今日で前期の教育活動が一区切りとなります。まずは、皆さん一人ひとりがこの半年間、日々の授業や行事等に真剣に取り組んでくれたことに、心から拍手を送りたいと思います。

４月の入学式では、新しい制服に身を包んだ１年生が、希望に満ちた表情でこの校舎に足を踏み入れました。あの日の緊張と期待を、今でも鮮明に覚えています。今、あのときの気持ちは維持されているでしょうか。

３年生は、修学旅行で仲間との絆を深め、東京や横浜等の文化に触れる貴重な体験をしました。１，２年生は市内巡検・亀田巡検を通して、地域の魅力や課題を自分の目で確かめることができました。そして仲間と協力することの大切さを学びました。

新潟市中学校体育大会では、それぞれの部活動、また地域クラブでの日頃の練習の成果を十二分に発揮し、上位大会への切符をたくさんの生徒が手にすることができました。県大会をはじめ、北信越大会、全国大会でのみなさんの活躍は、昨年に引き続き、すばらしい成果であったと思います。吹奏楽部の西関東大会への出場も立派でした。これらの大会を最後に、長い歴史と輝かしい実績を誇る亀田中学校の部活動は幕を閉じました。この亀田中学校で生徒とともに部活動に燃えた私としては、とても残念で寂しい限りではありますが、皆さんの頑張りが最後に花を添えてくれました。今後はそれぞれが、地域クラブ等での活動を通して、体力や競技力、そして一番大切な、社会性や人間力を伸ばしてください。そして誰からも応援される人になってくれるよう期待します。

体育祭では、３年生がリーダーシップを発揮し、チームをまとめていた姿がとても輝いていました。勝ち負け以上に、仲間と一緒に汗を流すことの素晴らしさを感じた人も多かったのではないでしょうか。

定期テストでは、自分の力を試す機会となりました。結果に一喜一憂することもあったかもしれませんが、努力した過程こそが、皆さんの成長につながっています。

そして、昨年から復活した２年生の職場体験では、社会の一員として働くことの責任ややりがいを実感したことでしょう。「働くとは何か」「自分はどんな未来を描きたいか」そんな問いに向き合うきっかけになったと思います。

これまで様々なことを経験し、君たちは間違いなく大人への階段を一歩一歩昇っています。それぞれが、４月とは見違えるほど成長しているのではないでしょうか。最後に、たくさんの人たちが、日向となり、影となり学校・地域で活躍してくれました。地域の方々からも君たちの良い話をたくさん聞きました。特に地域でのボランティア活動など、目立たないことに誠意をもって取り組んでくれている人がこの中にたくさんいます。本当にありがとう。君たちを私は誇りに思います。

さて、後期が始まると、合唱発表会、そして３年生は進路に向けた準備、１．２年生は進級、来年度に向けての準備など、さらに多くの挑戦が待っています。それぞれが自分の目標をしっかりともち、仲間と支え合いながら、一歩ずつ前に進んでいきましょう。

かめだ祭り甚句流しに７０名を超える生徒が参加しました。

８月２０日（木）に亀田中学校体育館で民謡協会の皆様のご指導を受け、亀田甚句の練習を行いました。練習では笑顔で練習に参加する姿が見られました。

亀田祭り当日は７０名を超える生徒が亀田甚句流しに参加しました。地域の一員として、地域の人たちと一緒に踊り、亀田祭りを大いに盛り上げていました。

令和８年度　亀田中学校体育祭を行いました

９月１７日（木）、未明に降った雨のため、開始時刻を遅らせての開催となりました。

フラッグや演舞の活動は夏休み前から準備を進めてきました。期末テスト終了後から実際に練習が始まり、連日の雨によりグラウンドで練習をすることはかなわなかったのですが、リーダーを中心にそれぞれ工夫し、練習を重ねてきました。当日はどの連合もこれまでの練習の成果を十分に発揮し、競技に演舞に精一杯のパフォーマンスを披露していました。

「大切なこと」　　体育祭実行委員長　３年２組　立川　翔大さん

僕は今回の体育祭が三年間の中でも一番で、最高に楽しい思い出となりました。そして、2 つ大切なことを学びました。

一つは団結の力です。僕のクラスは最初まとまりがなく、練習があまり進みませんでした。ですが、競技やダンスにみんなが全力で取り組むことでみんなの考えが一致し、練習をしっかりやるようになりました。本番ではクラスの絆でリレー、学年種目、ダンスで最高のパフォーマンスを全員で発揮できました。二つ目は最後までやり抜くことの大切さです。僕は今回実行委員長をやらせていただきました。ですが、一回も実行委員になったことがなく、わからないことだらけでした。けれど自分の仕事をできる限り全力でやりぬき、最高の体育祭にすることができました。すごく大事なことを学ぶことができたなと体育祭が終わって実感しました。

「黄連合が私にくれたもの」　　黄連合長　　３年５組　　影向　菜月さん

私は黄連合の連合長として体育祭に取り組み、全体を見る力がついたと思います。期限内に終わらせなければいけない活動などがあり、全体を見て計画を立てて行動する大切さを学べました。大変なことも、仲間と協力し目標に向かって全力で活動できました。

また、全体を見る中で仲間に支えられていることを改めて実感し、仲間の大切さを学ぶことができました。今年の体育祭は今までで一番心に残るものでした。夏休み中の 5 日間や黄連合のみんなと一緒にダンスを頑張った準備期間から、当日の競技の応援やダンスパフォーマンスなど、ここに書ききれないたくさんの最高の思い出があります。悔しい思いも全力で頑張ったから生まれる最高の思い出です。そして黄連合のみんなの全力で頑張る姿と笑顔は私に 1 番の思い出をくれました。最高の体育祭をありがとうございました！

「連合長からみた最高の景色」　　赤連合長　　３年３組　熊倉　里桜さん

私は、1、２年で演舞リーダーを経験し、3 年では連合長を挑戦しようと思っていました。3 年になり、連合長という立場で、最初は不安で、ダンスも曲も全く決まらず焦っていました。何度も「覇道」、「武士」のテーマに基づき、話し合いを行いました。そして「自ら切り開く赤連合」を目指し、クラス、学年を超えてみんなで戦うことができました。練習を頑張ってくれている姿、本番緊張している 1 年生、一生懸命走っている 2 年生、勝利にまっすぐな 3 年生、すべての学年が全力で応援する姿、楽しんで踊っている姿、何もかもが素晴らしい思い出となりました。私は、本当に連合長をやってよかったと思っています。連合長にしか味わえない、楽しさ、大変さを学ぶことができました。中学校ラストの体育祭。楽しく、悔いなく終われた、最高の体育祭でした！

「最高の思い出」　　青連合長　　３年４組　久保田　琉心さん

体育祭を終えて、改めて仲間と協力することの大切さを感じました。私は青連合の連合長として、最初はみんなをまとめられるか不安でした。しかし、練習を重ねるにつれて、青連合のみんなが声を掛け合い、協力してくれるようになり、少しずつ一つにまとまっていくことができました。本番では、競技だけでなく、応援やパフォーマンスにも全力で取り組み、みんなで楽しむことができました。特に、最後まで諦めずに声を出して応援する姿を見たとき、青連合の仲間になれてよかったと思いました。この体育祭を通して、仲間を信じて支え合うことの大切さを学びました。中学校生活最後の体育祭を、青連合のみんなと最高の思い出にすることができて、本当によかったです。

新潟県吹奏楽コンクール(8／1)

中学生Ｂの部　金賞　　西関東大会へ

北信越中学校総合競技大会(8／5～6)

女子卓球

【団体】

≪予選≫　予選リーグ　１位

≪決勝トーナメント≫

１回戦　亀田２－３浅野川（石川）

ベスト８

【個人】

渡辺　菜月　２位　全中大会へ

飯野　妃花　３位　全中大会へ

全国中学校体育大会(8／21～24)

女子卓球

【個人】

１回戦　渡辺　菜月３－２藤田小百合（神奈川・横浜隼人）

２回戦　渡辺　菜月３－０宮﨑　結愛（香川・香東）

３回戦　渡辺　菜月０－３松島　美空（東京・成立学園）

ベスト３２

１回戦　飯野　妃花３－０菊池まるせ（熊本・八代一）

２回戦　飯野　妃花０－３真田　晴羽（愛知・大森）

西関東吹奏楽コンクール(9／12)

中学生Ｂの部　銀賞

体育祭の様子です。